株式会社リンクアンドモチベーション 2013年12月期 第3四半期 決算説明会



ひとりひとりの本気がこの世界を熱くする Link and Motivation Group



2013年12月期 第3四半期 決算説明会アジェンダ

1.2013年12月期 第3四半期 連結決算報告

2. 決議事項報告

- 1業績予想の修正
- 2株式分割の実施
- ③配当予想の修正

3. Topics

- ①コンシューマー部門 (スクール領域) グループ会社の経営統合のお知らせ
- ②ビジネス部門 (株)リンクアンドモチベーション) インキュベーション事業推進室の立ち上げ

全型 2013年12月期 第3四半期 連結決算報告

2013年度リンクアンドモチベーショングループ事業構造



ビジネス部門

- ① 人事・教育支援
- ~モチベーションマネジメント領域~
- 2 採用・動員支援 ペエントリーマネジメント領域~
- 3 営業・販売支援~カスタマーマネジメント領域~
- 4 IR・SR 支援 ~インベスターリレーションズ領域~

コンシューマー部門

- 1 スクール領域
- 2 学習塾領域
- 3 スポーツ領域
- 4 レストラン領域

2013年度リンクアンドモチベーショングループ事業構造



ビジネス部門

- 1 人事・教育支援 ~モチベーションマネジメント領域~
- 2 採用・動員支援 ペエントリーマネジメント領域~
- 3 営業・販売支援~カスタマーマネジメント領域~
- 4 IR・SR 支援 ~インベスターリレーションズ領域~

コンシューマー部門

- ① スクール領域
 - アカデミー系
- 2 学習塾領域
- ③ スポーツ領域

エンターテインメント系

④ レストラン領域

P/L(第3四半期累計)

<u>連結・単位 (百万円)</u>	2012年	2013年	前年比
売上高	13,656	16,626	+21.8%
営業利益	584	837	+43.3%
経常利益	569	807	+41.6%
当期利益	275	371	+34.7%

- ●全てのセグメントにおいて堅調に推移し、売上高・各段階利益は前年比大幅増
- 売上高・営業利益・経常利益で過去最高を更新

セグメント別 売上高・売上総利益(第3四半期累計)

連結・単位(百万円) ※<>内は売上総利益		2012年	2013年	前年比
ビジネス部門	売上高	8,938	10,392	+16.3%
	売上総利益	<3,556>	<4,132>	+16.2%
コンシューマー部門	売上高	5,020	6,902	+37.5%
	売上総利益	<1,727>	<2,434>	+41.0%

●第2四半期に引き続き、ビジネス部門、コンシューマー部門ともに堅調な業績となり、 <u>売上高、売上総利益ともに前年比大幅増</u>

ビジネス部門 売上高・売上総利益(第3四半期累計)

	<u>連結・単位</u> <u>※<>内は</u>	(百万円 <u>)</u> 5上総利益	2012年	2013年	前年比
1	人事·教育支援 (MM領域)	2,390	2,444	+2.3%	
		<1,471>	<1,605>	+9.1%	
2	松田。新马士顿 (CM公司)	1,739	2,177	+25.2%	
		採用·動員支援(EM領域)	<953>	<1,243>	+30.4%
* 3	営業・販売支援 (CM領域)	4,292	5,280	+23.0%	
		<869>	<1,038>	+19.4%	
4	IR•SR支援(IR領域)	516	490	-5.0%	
		<261>	<244>	-6.4%	

^{※㈱}リンク・マーケティングが2012年2月にグループインしたため、③営業・販売支援(CM領域)の2012年実績に1月の成績は含んでおりません

- ●MM領域、EM領域、CM領域の3領域において、売上高・売上総利益ともに前年比増
- ●特に、市場の人材調達ニーズの高まりを捉えたEM領域とCM領域は、

売上高・売上総利益ともに前年比大幅増

ビジネス部門 領域別顧客数・売上顧客単価(第3四半期累計)

		顧	客数(社数)	枚) 顧客単価(百万円/社)		プロダクト動向		
		2012年	2013年	前年比	2012年	2013年	前年比	ノロダント動門
ビジ	ネス部門	1,721	1,850	+7.5%	5.2	5.6	+8.2%	
()	·教育支援 M領域)	814	905	+11.2%	2.9	2.7	-8.0%	コンサルティング'/ 社員育成研修/ 中小企業向け会員サービス/
(-)	·動員支援 M領域)	408	432	+5.9%	4.3	5.0	+18.2%	動員・紹介/ 採用戦略立案/ 採用プロセス支援/
(=<)	・販売支援 M領域)	580	617	+6.4%	7.4	8.6	+15.6%	ファッション領域への派遣 / 通信・家電領域への派遣 /
(21)	SR支援 R領域)	162	189	+16.7%	3.2	2.6	-18.6%	IRツール / 動画配信〉

ビジネス部門全体で、顧客数・顧客単価ともに前年比増

- ①MM領域は、社員育成研修・中小企業向け会員サービスの拡販により、<u>顧客数増加</u>・顧客単価減少
- ②EM領域は、中小企業への取引拡大により<u>顧客数増加</u>、ワンストップソリューションの深耕により<u>顧客単価増加</u>
- ③CM領域は、全国地域展開により<u>顧客数増加</u>、既存顧客の深耕強化により<u>顧客単価増加</u>
- 4IR領域は、株主通信などのIRツールの拡販により、顧客数増加・顧客単価減少

コンシューマー部門 売上高・売上総利益(第3四半期累計)

<u>連結・単位(百万円)</u> ※<>内は売上総利益	2012年	2013年	前年比
①.② アカデミー系	4,633	6,465	+39.5%
①・② アカデミー系 (スクール領域・学習塾領域)	<1,650>	<2,331>	+41.3%
②. ② エンターテインメント系	387	436	+12.8%
③・④ エンターテインメント系 (スポーツ領域・レストラン領域)	<76>	<103>	+34.4%

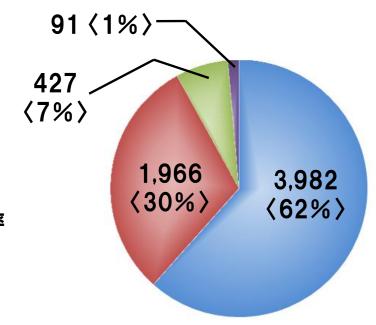
- ①・② アカデミー系は、スクール領域において大栄教育システム(株)のグループインに加え、 アビバでの資格講座の増加により、売上・売上総利益ともに前年比大幅増
- ③・④ エンターテインメント系は、スポーツ領域においてプロバスケットボール球団(リンク栃木ブレックス)のスポンサー収入が大幅に増加し、売上・売上総利益ともに前年比大幅増

コンシューマー部門 アカデミー系売上構成(第3四半期累計)

2012年 第3四半期累計売上構成

2013年 第3四半期累計売上構成





《売上》 4,633百万円 《拠点数》 114拠点 《在籍生徒数》 11,437名 《売上》 6,465百万円(昨年比 140%) 《拠点数》 149拠点 (昨年比 130%) 《在籍生徒数》 18,467名(昨年比 161%)

- ●大栄教育システム㈱のグループインに加え、㈱アビバの資格講座が昨年比で大幅に 増加したことにより、資格売上が<u>前年比大幅増</u>
- ●全国の拠点を通じて、総合的なキャリア支援サービスの拡大を目指す

B/S(第3四半期累計)

<u>連結・単位(百万円)</u>	2012年末	2013年第3四半期末	増減額
流動資産	5,454	4,875	▲ 579
固定資産	4,848	6,244	+1,395
資産合計	10,303	11,119	+816
流動負債	4,553	5,391	+838
固定負債	2,501	2,317	▲184
純資産	3,248	3,411	+163
負債·純資産合計	10,303	11,119	+816

- ●大栄教育システム㈱の統合に伴い、資産・負債が大幅に増加
- ●当期利益の増加が配当金による減少を上回り、<u>純資産が増加</u>

2

決議事項報告

Link and Motivation Group



決議事項報告 アジェンダ

① 業績予想の修正

② 株式分割の実施

③ 配当予想の修正

① 業績予想の修正

<u>連結·単位(百万円)</u>	2012年実績	修正前		修正後		
	2012年美碩	2013年予想	昨対比	2013年予想	昨対比	
売上高	18,706	23,300	+24.6%	22,500	+20.3%	
営業利益	1,149	1,470	+27.9%	1,550	+34.9%	
経常利益	1,134	1,430	+26.1%	1,510	+33.2%	
当期利益	708	770	+8.7%	830	+17.2%	

●業績の好調を受け、売上の昨対比は20%強の増加に留まるものの、 利益率の高いプロダクトの堅調な推移を鑑み、営業利益以下を上方修正

② 株式分割の実施

【背景】

- コンシューマー部門への展開強化により、
- 一般消費者が新たな投資家層となる可能性が高まった

【目的】

株式分割により、投資家の皆様が投資しやすい環境を整える

【詳細】

- ·分割比率:1対2
- ·分割基準日:2013年11月30日
- 効力発生日:2013年12月1日

③ 配当予想の修正

○2013年12月期 配当方針の変更(20%の増配)

【現行】

四半期配当:150円

年間配当 :600円

【今後】

四半期配当:180円

年間配当 :720円

【適用開始予定】

2013年第4四半期 配当 (2014/3/25支給分)から

- 2013年第3四半期 配当
 - ・当初予定通り150円の配当を12/25に実施予定

3 Topics



Link and Motivation Group

Topics アジェンダ

① コンシューマー部門(スクール領域) グループ会社の経営統合のお知らせ

② ビジネス部門(株)リンクアンドモチベーション) インキュベーション事業推進室の立ち上げ

Topics アジェンダ

① コンシューマー部門(スクール領域) グループ会社の経営統合のお知らせ

② ビジネス部門(㈱)リンクアンドモチベーション) インキュベーション事業推進室の立ち上げ

スクール領域の展開

2011年

2012年

2013年





【6月11日】

【1月1日】

【12月31日】



(株)アビバ グループイン

大栄教育システム DAIEI EDUCATION SYSTEM

大栄教育システム(株) グループイン

(株)アビバと大栄教育システム(株) を統合し、 新社名を(株)リンクアカデミーに変更

統合後新会社概要

社名: 株式会社リンクアカデミー

株主 株式会社リンクアンドモチベーション 100%出資

事業内容: 資格取得支援やパソコンスキル獲得に向けた総合キャリアスクール

所在地 : (本社)東京都中央区銀座3丁目

店舗数: 142拠点(直営店のみ)

役員体制 : 取締役会長 小笹 芳央

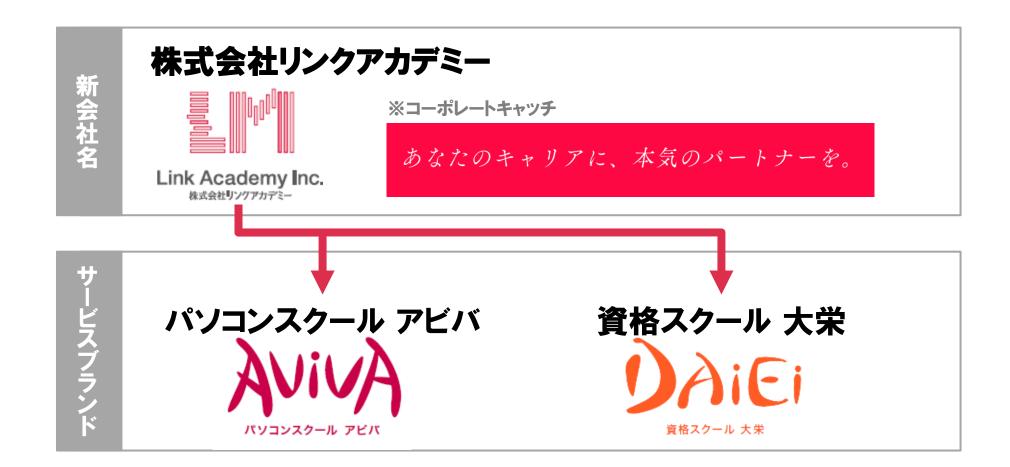
代表取締役社長 田中 良一(現(株)アビバ社長)

取締役副社長 松村 健二(現 大栄教育システム(株)社長)

取締役 大野 俊一

監査役 本田 寛

ブランド展開



- ・グループの一角を担うため、新会社名を「リンク」ブランドに変更し、ロゴも統一
- ・ブランド資産を活用するため、「アビバ」「大栄」を継続使用

経営統合前の拠点展開

2013年まで

入災外の直営拠点 (115拠点)

大栄教育システム の直営拠点 (29拠点)

互いの展開エリアにバラつきが見られた

経営統合後の拠点展開



全国で資格講座及び、パソコン講座の指導拠点が確立される

統合で得られるメリット

① 受講生への多種多様な講座の提供

② キャリアナビゲーションによる サービスバリューの向上

③ 重複機能(拠点・マーケティング・本部機能)の スリム化によるコストの削減

① 受講生への多種多様な講座の提供

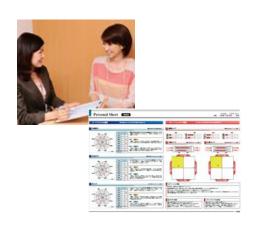


同じ教室で多種多様な講座の受講が可能に

② キャリアナビゲーションによるサービスバリューの向上

リンク アカデミー の特徴

既存資産の 適用 診断と カウンセリング



・個人診断技術の適用

多種多様な 講座の提供



就業機会の 提供



- 顧客リソース
- ・派遣・紹介事業

リンクアンドモチベーショングループの技術・顧客資産を 活用した独自のキャリア支援を展開

③ 重複機能のスリム化によるコストの削減

例: 2014年1月1日より、福岡にて統合教室オープン



福岡ビル(福岡市中央区天神)



アビバ・大栄が隣接している教室において統廃合を推進

Topics アジェンダ

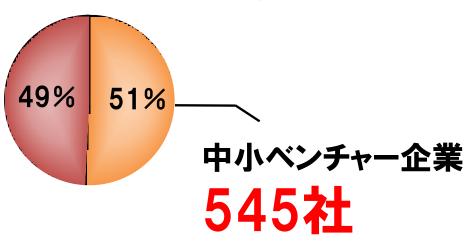
① コンシューマー部門(スクール領域) グループ会社の経営統合のお知らせ

② ビジネス部門(株)リンクアンドモチベーション) インキュベーション事業推進室の立ち上げ

インキュベーション事業推進室 立ち上げの背景

(株)リンクアンドモチベーションの 顧客群

直近1年間の取引社数(全1073社)



中小・ベンチャー企業への 提供サービス(現状)

- ◆会員制サービス
- ◆組織人事コンサルティング
- ◆社員研修
- ◆人材採用コンサルティング
- ◆人材紹介·動員支援

中小・ベンチャー企業への インキュベーション事業推進室の立ち上げ

今後の具体的展開

対象要件

- ◆「モチベーションカンパニー創り」に向けた経営者との共感性
- ◆組織人事強化による業績拡大の可能性

提供内容

- ◆資本出資(出資比率5%~10%程度)
- ◆社外取締役の派遣(組織人事課題に関する助言)

年内にも数社を選定して出資予定

2013年12月期 第3四半期 決算説明会サマリー

1. 2013年12月期 第3四半期 連結決算報告

⇒売上高・営業利益・経常利益で過去最高を更新

2. 決議事項報告

①業績予想の修正

⇒営業利益以下を上方修正

2株式分割の実施

⇒分割比率:1対2で株式を分割

③配当予想の修正

⇒2013年12月期 配当方針の変更(20%の増配)

3. Topics

①コンシューマー部門 (スクール領域) グループ会社の経営統合のお知らせ

⇒(株)アビバと大栄教育システム(株)を統合し、
新社名を(株)リンクアカデミーに変更

②ビジネス部門 (株)リンクアンドモチベーション) インキュベーション事業推進室の立ち上げ

⇒年内にも数社を選定して出資予定

株式会社リンクアンドモチベーション 2013年12月期 第3四半期 決算説明会



ひとりひとりの本気がこの世界を熱くする Link and Motivation Group

